



# 働き方改革で市も 開庁時間短縮の検討は

山岡 幹雄議員

開庁時間短縮の導入を検討する

企画政策部長

**問** 職員の働き方改革に

取り組む自治体が増加している。窓口業務の時間外勤務時間が1人1カ月平均16時間が6時間程度になり、人件費が2千万円削減できた報道がある。本市も開庁時間短縮の検討は。

**答** 他の自治体での効果を参考に、開庁時間短縮導入を検討する。

**問** 開庁時間短縮の検討の進捗は。

**答** 令和6年11月にみよし市を視察し、開庁時点での窓口状況の確認とヒアリングを行った。市として、他の実施団体の情報収集し、効果や課題の検証を行い導入の検討を進める。

空き地の  
枯草対応は

**問** 秋の火災予防週間に枯れ草の調査件数は。

|       | 時間外勤務手当額<br>(1万円未満四捨五入) | ひとり1ヵ月あたりの<br>平均時間外勤務時間数 |
|-------|-------------------------|--------------------------|
| 令和3年度 | 約1億1,500万円              | 8.0時間                    |
| 令和4年度 | 約1億1,500万円              | 10.7時間                   |
| 令和5年度 | 約1億4,800万円              | 10.4時間                   |

▲時間外勤務手当額と時間数

**答** 枯れ草指導件数は、令和3年度435件、4年度405件、5年度は380件だ。

**問** 枯れ草の対応で、春日井市では春日井市雑草委託制度や草刈り機の貸し出し制度があるが、この制度の実施は。

**答** 春日井市雑草委託制度は、市民に委託料を納入後、市が業者に発注し、雑草を刈る。草刈り機の貸し出し制度は、予約制

で草刈り機を貸し出す制度で市に有効で実情に合った制度なのか調査する。

その他の質問

● 困領道路・水路について



▲令和7年3月現在、空き地の枯草